

【長野県】上田信用金庫 ～人とのふれあいを大切にし地域の繁栄に貢献する SDG s / ESGサポートローンの取組～

概要

- 長野県の東部、東信地域15市町村を営業エリアとし、23店舗を展開する。1922年に創業し、2022年12月に創立100年を迎える。
- 2019年11月に「SDGs宣言」を公表すると共に長野県SDG s 推進企業登録制度へ登録。

URL : <http://www.ueda-shinkin.jp/>

企業情報

企業名	上田信用金庫
代表者	理事長 小池 文彦
設立年	1922年
常勤役員数	226名
本店所在地	長野県上田市材木町一丁目17-12
担当部署	地域事業部
電話番号	0268-22-6260



SDGs達成支援に関する取組

【経緯・背景等】



- 2020年度経営計画において、ESW分野〔環境（Environment）、学校・教育（Study）、健康・医療福祉（Wellness）〕への支援を積極的に取り組むことを掲げ、SDG s にも積極的に取り組むこととした。
- SDG s に先進的な長野県と連携し、長野県SDG s 推進企業登録制度を積極的に紹介することとした。一方でSDG s は世界規模のテーマであって、小規模零細企業には関係がないという認識が多く、「自分ごと」として捉えてもらえる取組が必要と考えた。

【具体的な金融商品・サービス】

- 長野県の長野県SDG s 推進企業登録制度に登録されている企業もしくは、当金庫独自のチェックリストによりSDG s の取組が確認できた企業にご利用いただけるSDG s / ESGサポートローンの取扱いを開始した。当金庫独自のチェックリストは、お客様と当金庫職員が協働で作成し、自社事業とSDG s の関連性に気づきを得たり、SDG s に資する新たな取組みのヒントを得たりすることを通じて、SDG s への取組を啓蒙することを目的としている。またSDG s に関する取組を資金面でもサポートし、ローンを実行したお客様には、オリジナルのSDG s 認定証を発行している。

【取り組むにあたって苦労した点・解決方法】

- 当金庫独自のチェックリストは、お客様と当金庫職員が協働して作成するため、職員のSDG s に関する知識や意識を高めしていくことが課題である。長野県のSDG s 担当者や保険会社等による勉強会を開催すると共に地域事業部の職員を店舗ブロックごとに配置しフォローする取組を行っている。

【取り組んだ成果・効果】

- 第1号案件は小水力発電事業を計画している佐久穂水力発電(株)。持続可能な発電所として当地域のサステナビリティに寄与することが期待されている。ほかにも、営農型太陽光発電設備などのエネルギー関連をはじめ、幼稚園や外国人技能実習生向け研修センターの建設資金等幅広い分野で活用されている。2022年9月末時点で当ローンの利用企業は45先となっている。お客様の実態把握の深化を契機として、課題解決の為の提案活動が活発化し、関係強化に繋がった。
- 職員のSDG s に関する意識が向上し、職員の中からSDG s 活動推進の声が上がり、職員親睦会によるフードドライブへの取組が開始された。

【貴金庫にとってのSDGsと、その展望】

- 人とのふれあいを大切にし地域の繁栄に貢献する という経営理念のもと、役職員一人ひとりが事業活動を通じてSDG s の達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長していくことを目指します。

